



6/8(日) 家族みんなで元気な歯 健康長寿復活は健康なお口から!!

6月8日、市保健相談センターで「第27回デンタルフェアIN浦添」が開催されました。

この事業は、口腔の健康維持に関する正しい知識の普及啓発、早期発見・早期治療を励行することで、住民の健康保持増進に寄与することを目的に毎年開催されています。

会場には、お口の健康相談コーナー・歯みがき練習コーナー・フッ素塗布コーナーなどが設置され、子どもから大人まで多くの来場者で賑わっていました。



6/14(土)「柳田國男の民俗学と沖縄」

6月14日、浦添市立図書館で沖縄学講座～『沖縄』を日本人はどう見たか～が講演されました。

琉球大学教授の赤嶺正信氏を講師として招き、今から100年前に沖縄を訪れ、柳田國男がとらえた近代沖縄の姿を紹介してくれました。

民俗学の父と呼ばれている柳田國男と当時の沖縄の状況をより深く理解することのできる講演内容となっており、多くの方々が会場へ足を運びました。



6/14(土) 第27回わんぱく相撲浦添大会

6月14日、浦添市民相撲場で「礼儀作法や相手を思いやる心」を育てることを目的に、「わんぱく相撲浦添大会」が開催されました。

会場では、市内の小学生たちが日頃の練習の成果をぶつけ合い、迫力ある熱戦が繰り広げられていました。

今大会の4年生・5年生・6年生の部の優勝者は、東京両国国技館で開催される「第30回わんぱく相撲全国大会」へ派遣されると共に、普段では体験できない相撲部屋での合宿などが予定されています。礼儀作法や思いやり、心・技・体を学ぶよい経験となることでしょう。



6/2(月) 下地恵永君輝くてだこ市民賞第20号に

沖縄県立浦添工業高等学校レスリング部の下地(しもじ)恵永(けいえい)君が「輝くてだこ市民賞」を受賞しました。下地君は平成26年4月26日(土)～27日(日)に行われたJOC杯全日本ジュニアレスリング選手権大会男子カデットの部 グレコローマンスタイル69kg級で優勝。

授賞式の中で下地君は「これから一つでも多くの大会で優勝したい。先輩方に負けない活躍をして、2020年の東京オリンピックに出場したい」と今後の抱負を熱く語っていました。



5/30(金) 消防士の誇りをかけて

沖縄県消防学校で「第38回沖縄県消防救助技術指導会」が行われ、県内の消防士が一同に集い、日頃の訓練の成果を競い合いました。

この指導会は、諸災害に対処するため、消防士の救助技術の向上を図ることを目的に毎年開催されています。

今回、市消防本部は7種目に9チームが出場し、7チームが入賞。九州大会派遣や全国大会派遣とはなりませんでした。来年に向けての強い意気込みを感じました。



5/28(水) 自治会長退職者、長年勤続者への感謝状贈呈式

5月28日、1年以上自治会長を務め平成25年度中(平成26年5月末日まで含む)に退職した方、自治会長勤続10年以上の方に対して、感謝状の贈呈式が行われました。

浦添グリーンハイツ自治会長を務めた松本淳さんは、「これからも浦添の発展のためにボランティアとして参加したい」と語り、緑ヶ丘自治会長を務めた新川文雄さんは、「浦添を良くするためのパワーを持つ自治会の皆さんと2年間関わってよかった」と笑顔を見せました。



5/30(金) 津波避難施設使用協定調印式

5月30日、「津波避難施設使用協定調印式」が行われ、津波時における緊急一時避難施設として浦添市西洲の琉球セメント株式会社の本社ビルを使用させていただけることとなりました。

松本哲治市長は「周辺の住民並びに事業従事者の安全を確保することは、皆様のご理解とご協力のもとに成り立つもの」と感謝の言葉を述べ、琉球セメント株式会社 西村聡 社長は「西洲周辺地域は高台までの避難に時間を要するため、地域貢献の一環として取り組んでいきたい」と語った。

